

HIO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

2002.4.1 131号

「蓮華会」スタート

教区参与会、教区活動に助成

二月四日、別院本堂にて教区参与会発会式を執り行いました。四月四日現在、一・二四名の方々に賛同を得、ご入会していただいております。

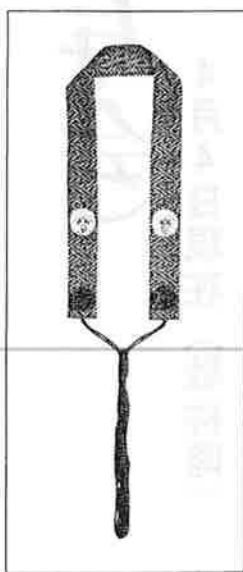
す。当日の発会式には八六名の方のご出席を頂き、式典に引き続き総会を開き、役員選出・事業計画案・予算案審議と議事が進行された。

選出された役員は次の通りです。
相談役
豊原大成・西脇修・菅義成・堀 静男・山本宣昭・森本信行の各氏
会 長
田中法嗣氏
副会長
杉本知覚・出田 求・近藤常吉の各氏

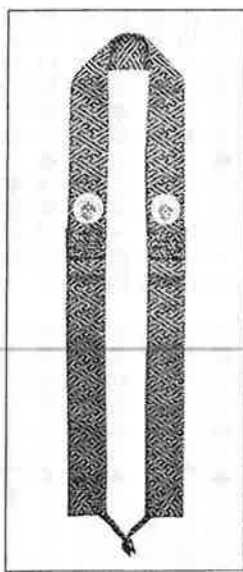
常任理事
辻岡武子・清元功章・中尾教雄・大川久夫・山本廣美の各氏
理 事
谷川英美子・大西和雄・藤田時男・木村久子・月崎昭見・永正英了・伊東良昭・藪内 優の各氏
監 事
大野泰子・帆保孝昌の各氏



神戸別院で発会式



参与会式章



参与会輪袈裟

事業計画案は、①兵庫教区の財政基盤の確立とその運用に寄与すること。②兵庫教区が行う法要、および行事の協力に關すること。③会員相互の問法と親睦に關すること。④その他、必要と認められること。⑤がそれぞれ理事會に付託されました。

總會に引き続き、総局公室長(前本願寺神戸別院輪番・兵庫教区教務所長)の山内教頭師をご講師にお迎えし、「むこうにみえるはおやのうち」というご講題で記念講演をしていただきました。また、メリケンパークオリエンタルホテルに會

場を移し、祝賀會が開かれました。参加者一同に僧侶・門信徒のわけ隔てなく、全員で教区を盛り上げていくという熱い思いを胸に發會式を無事に終えました。

また、二月二十五日には理事會を開き、参与會の名称を「蓮華會」と名づけ、また平成十三年度會計報告(現況)と平成十四年度會計予算案が審議され可決された。また、次年度の教区への助成として、①少年連盟「報恩講子ども集い」への助成と、②寺院子弟連絡協議會「研修会スキー・温泉ツアー」等への助成が決定されました。

教区たより 4・5月

4月	5月
10日(水) 寺婦運営委員会	4日(土) 第一土曜仏教講座 講師・岡橋聖舟師 門推の日
11日(木) 布教団役員会	7日(火) スカウト役員会
12日(金) 門推新旧合同幹事会 少年連盟役員会	9日(木) ビハーラ總會・公開講座
15日(月) 仏婦常任委員会	11日(土) 保育總會
16日(火) 教区相談員中央研修會 (17日まで・本山)	12日(日) 門推總會・研修會
17日(水) 總代会四役會	13日(月) 教区基幹運動推進委員會總會 少年連盟總會
18日(木) 保育理事會	14日(火) 仏婦委員總會・幹部一泊研修 (15日まで)
19日(金) 仏婦總連盟總會 (本山)	18日(土) 保育近畿新任研修補任式 (本山) 仏青近畿ブロック連絡協議會 (19日まで)
20日(土) 仏青總會	
21日(日) 仏壯理事會	
22日(月) 寺婦新旧委員總會	
25日(木) 仏婦 平和の日 (本山)	
26日(金) 總代会總會・基推委企画常任委員會	

平成十四年度 勸導指導所開設

昨年度に引き続き、平成十四年度も継続開催してまいります。カリキュラムは左記の通りです。皆様の受講をお待ちしております。

五月二十二日(水)
六月二十六日(水)
七月六日(水)

講義内容
・正信偈(草譜・行譜)
・正信偈和讃(弥陀成仏)
・回向
・御文章(聖人一流章)
・領解文
・作法(三種類の焼香の作法)
・莊嚴の仕方
・衣体(袴)について
*主に得度習礼を対象にしたカリキュラムです。

七月二十四日(水)
八月二十八日(水)
九月二十五日(水)

講義内容
・三奉請
・先請伽陀
・頌讀(如来興世、回向)
・御文章(白晝章・大誓世尊章)
・禮讚
・葬場勤行作法(七条衣)
・御伝鈔
・作法(登礼盤・降礼盤)
*主に教師習礼を対象にしたカリキュラムです。

神戸別院仏前結婚式

ご結婚おめでとうございます

平成十三年十一月十一日 新郎 三木孝介さん 新婦 波佐谷 恵子さん	平成十三年十一月二十三日 新郎 福井 唯夫さん 新婦 吉川 あかりさん	平成十三年十一月二十四日 新郎 北口 利一さん 新婦 落合 京子さん	平成十三年十二月八日 新郎 佐藤 充弘さん 新婦 由利 智子さん	平成十四年三月九日 新郎 中山 圭一さん 新婦 中山 真奈美さん
---	---	--	--	--

敬 弔

多村千世(神戸西組法泉寺坊守) 13年11月3日、82歳で往生	寺田義淳(赤穂北組淳泰寺前任職) 11月15日、87歳で往生	榊原泰子(姫路東組教岸寺前坊守) 11月21日、84歳で往生	石井義文(神戸西組蓮生寺衆徒) 11月29日、32歳で往生
波多正彌(阪神南組正光寺前任職) 3月3日、86歳で往生	藤本あきゑ(加古川組信光寺前坊守) 3月3日、87歳で往生	寶 一枝(出石組光顯寺前坊守) 3月13日、74歳で往生	宏林榮泰(阪神南組浄元寺住職) 3月15日、63歳で往生
砂原美佐子(養父組西念寺前坊守) 3月16日、74歳で往生	行正花子(高砂組善行寺前坊守) 2月13日、82歳で往生	石見成範(姫路東組徳證寺前任職) 2月16日、77歳で往生	波多正彌(阪神南組正光寺前任職) 3月3日、86歳で往生
上田弘生(岡山南組西方寺住職) 1月7日、57歳で往生	寺本淳雄(加古川組願生寺住職) 1月18日、56歳で往生	中島佳子(姫路中組蓮淨寺前坊守) 2月13日、87歳で往生	原田教雄(多紀組西誓寺衆徒) 14年1月6日、57歳で往生
多田文子(赤穂北組西光寺前坊守) 12月20日、86歳で往生	福本和子(阪神東組福円寺前坊守) 12月21日、89歳で往生	機谷昭雄(赤穂南組浄専寺前任職) 12月2日、84歳で往生	多田文子(赤穂北組西光寺前坊守) 12月20日、86歳で往生

蓮華会会員名簿(教区参与会)

4月4日現在 (敬称略)

- ◆杉本痴覚・阪神東組最光寺◆亀田八良・阪神東組吉祥寺◆橋本保・阪神東組吉祥寺◆長澤弘之・阪神東組覺園寺◆播磨清・阪神南組照蓮寺◆片山清子・阪神南組妙光寺◆光森信眞・阪神西組報徳寺◆谷川秀善・阪神西組万徳寺◆谷川美善子・阪神西組万徳寺◆柳英雄・阪神西組万徳寺◆深森巨・阪神西組万徳寺◆森本信行・阪神西組萬照寺◆松井万吉・阪神西組萬照寺◆大西和雄・阪神西組萬照寺◆橋本利雄・阪神西組萬照寺◆橋本君子・阪神西組萬照寺◆錦織美穂・阪神西組萬照寺◆錦織龍晃・阪神西組廣宣寺◆武内昭晃・阪神西組淨専寺◆釋氏泰雄・阪神西組源光寺◆釋氏清子・阪神西組源光寺◆豊原大成・阪神西組西福寺◆北條覚正・阪神西組正念寺◆北條裕・阪神西組正念寺◆北條八重・阪神西組正念寺◆四夷教修・阪神西組信行寺◆四夷由香・阪神西組信行寺◆光森常之・阪神西組常宣寺◆後藤善成・阪神北組勝福寺◆藤田時男・神戸東組専念寺◆大野泰子・神戸東組専念寺◆小林元彦・神戸東組西教寺◆本川英曉・神戸中組西方寺◆鍋島俊樹・神戸中組真覚寺◆田中法劔・神戸西組淨行寺◆中村信之・神戸西組淨行寺◆松井信博・神戸西組光瑞寺◆杉本昭典・北摂組光澤寺◆山下法子・神明組養勝寺◆南谷幸夫・神明組金勝寺◆藤井勢一・神明組正徳寺◆秋田みよの・神明組安養寺◆赤松尚之・神明組西明寺◆木村久子・神明組善福寺◆稲原衛・神明組淨教寺◆山本宣昭・淡路組萬行寺◆坂本旭・淡路組萬行寺◆中山清恵・淡路組宣勝寺◆中井修・播磨東組妙覚寺◆西本高美・播磨東組妙覚寺◆杉本廣之・播磨中組安楽寺◆近藤龍樹・加古川組普光寺◆木村正則・加古川組照徳寺◆高田はなゑ・加古川組西福寺◆月嶋昭見・加古川組南宗寺◆平本昌二・高砂組福正寺◆柴田克子・高砂組正覚寺◆辻岡武子・高砂組教徳寺◆井上和子・高砂組教徳寺◆藤山達郎・高砂組超止寺◆五百城伸嗣・崎組教願寺◆堀静男・姫路組西組浄蓮寺◆菅義成・網干組聖安寺◆伊東良昭・網干組永念寺◆浜隆・網干組政源寺◆那波正文・揖龍組西組徳行寺◆出田求・揖龍組西組一行寺◆河本三郎・揖龍組西組西法寺◆堀正昭・揖龍組西組明正寺◆西脇修・揖龍組西組超念寺◆小野哲雄・赤穂南組安養寺◆横山万吉・赤穂南組法光寺◆中西正一・赤穂北組明専寺◆多田満之・赤穂北組西光寺◆米田稔・赤穂北組西光寺◆増井淨見・赤穂北組浄蓮寺◆荒木俊介・六栗組光泉寺◆大西耕雲・六栗組教専寺◆松島法城・多紀組専福寺◆中田弘司・多紀組満福寺◆藤谷俊雄・水之上東組如來寺◆種場雅一・水之上東組如來寺◆松本龍園・水之上東組明光寺◆敷内優・水之上東組本明寺◆福井輝一・水之上西組照徳寺◆中尾正文・水之上西組西光寺◆谷水尚道・水之上西組西光寺◆藤本時治・水之上西組西光寺◆谷水康悦・水之上西組西光寺◆岡本勇・水之上西組西光寺◆石田保孝・朝来組照福寺◆大川久夫・朝来組如來寺◆帆保孝昌・朝来組極楽寺◆西池哲俊・出石組勝林寺◆幡多哲也・出石組西方寺◆小田垣勝美・城崎組浄教寺◆松島哲郎・城崎組光行寺◆仲井秋夫・城崎組信楽寺◆植田栄助・城崎組光永寺◆牧野弘明・岡山南組西念寺◆森下一之介・岡山南組西念寺◆釋水正章・岡山南組正覚寺◆吉田昭信・岡山南組法親寺◆山本廣美・岡山南組法親寺◆溝川三徳・岡山南組法親寺◆本田美喜恵・岡山北組當林寺◆山下俊・岡山北組妙願寺◆近藤常吉・本願寺神戸別院◆佐藤恭也・本願寺神戸別院◆松井須美男・本願寺神戸別院◆森タミ子・本願寺神戸別院◆濱田博邦・本願寺神戸別院◆山村雅美・本願寺神戸別院◆坂田正美・本願寺神戸別院◆駒井伸一・本願寺神戸別院◆浜田和光・本願寺神戸別院



山内教嶺公室長の記念講演

神崎組乗徳寺◆松上隆彰・神崎組正善寺◆見方貢・神崎組教願寺◆井奥安止・神崎組超止寺◆五百城伸嗣・

姫路中組法性寺◆永正英了・姫路西組浄蓮寺◆永安力・姫路西組浄蓮寺◆岩崎敬勝・

実を通しての、当時の家族の苦悩、また叔父の苦悩、そして講師自身の苦悩を通じて真の人間解放をあつく語られた。

その生前の叔父さんの人間回復の歩みはNHKのドキュメント番組で取り上げられ、研修会当日、別院で映写いたしました。実は参加者の何人かはその叔父(藤井善氏)さんと、愛生園の本願寺会館での布教を通じて面識があり、当時のことを思い出し、目頭を熱くしておられました。

本主に人間性が回復するということは、差別・偏見に閉じ込められた者ももちろん、閉じ込められた者も解放しなければならぬ。差別は無知から始まることをわかりやすく説かれた。

講師の生き様を通して、「念仏」で全てが解決できるわけではない、私の人生はいかに思い通りにいかないかを念仏を通して、今、現実の場に立つことを知らされる。」とお話は、参加された僧侶自らに新たな示唆をいただきました。

今回、教学問題を取り上げた前年の僧侶研修会の半分の参加者に終わったことは、この問題が同朋運動を推進していく上で、いかに

重要であるかの認識の無さを改めて痛感された結果となった。

おそらく当日配布した、本願寺派総長名で出された「ハンセン病国家賠償訴訟」地裁判決に関する見解もどこまで僧侶に浸透しているか疑問であります。

別院の研修会に足を運んでもらえない寺院、僧侶にどう教区・教団の運動を広報していくかが今後の課題として残った。

おそらく当日配布した、本願寺派総長名で出された「ハンセン病国家賠償訴訟」地裁判決に関する見解もどこまで僧侶に浸透しているか疑問であります。

別院の研修会に足を運んでもらえない寺院、僧侶にどう教区・教団の運動を広報していくかが今後の課題として残った。

100日誌

- 15日||別院常例法座、講師は加古川組普光寺、近藤龍樹師「尊いいのちを大切に」(16日まで)◆17日||仏壮寺院会長・代表者研修会◆18日||寺婦コーラス推進講座◆19日||別院団参、四州教区飯山北組清立寺仏婦◆21日||第7回まことの保育研修懇談会◆22日||門推15周年準備委員会◆23日||モダン寺土曜子ども会◆24日||別院団参、安芸教区豊田東組長園寺仏壮/少年連盟役員会/連研のための研究会◆27日||企画常任委員会/第3ブロック青年布教使研修会和歌山で(28日まで)◆3月1日||教学伝道推進

スキーを満喫!

3月25日(月)から27日(水)、長野県梅池高原スキー場の研修会・スキーツアーが行われた。教区内門信徒・寺族31名が参加し、親睦を深めた。25日、夜10時、別院本堂で結団式の後、貸し切りバスで出発し、ホテルには翌朝7時到着。春の訪れが早かったため、雪の状態が心配されたが、到着すると車中でのつかれも忘れられるほどの白銀の景色。天候にも恵まれ、みんなスキーやスノーボードを満喫した。

26日||組織教化推進委員会/門推常任幹事会/少年連盟指導者研修会◆28日||基推委総会◆28日||ピハール役員会◆29日||別院団参、大阪教区島上南組

今回は、例年にまして参加者も増え、その中でも中学生の参加が多く、盛り上がった。企画していく中で、「いかに多くの参加者を募れるか」を役員一同で考え、このための工夫は、これからの励みになり、また、行事を行うことの大切さを知るよい機会と



AM神戸で本願寺作品を紹介

5月4日(土)、朝6時30分からのラジオ放送(AM神戸558MHz)で、本願寺作品カンタータ「歎異抄」の作曲家、大谷千正氏(姫路東組正楽寺住職)が紹介されます。同カンタータの管弦楽版は録音を終え、8月末頃、本願寺出版社からもCDが発売予定です。

ハンセン病を通して学ぶ

第2回僧侶研修会

療養所があります。その一つ、長島愛生園に叔父さんが入所しておられた中村薫先生のお話を通してハンセン病問題を新たに考える研究となりました。

講師の中村師は九年前にハンセン病患者である叔父さんの存在を知り、その事



二月二十三日、今年度二回目となる「兵庫教区僧侶研修会」が本願寺神戸別院を会場に開催され、意義深く終了した。今回は「人間解放への道」と題して、同朋大学教授の中村薫師（真宗大谷派養蓮寺住職）を講師に研修を深めた。

この研修会の持ち方は、教区基推委の教学伝道推進委員会で検討協議し企画したものであります。既に新聞やテレビのニュース等でご承知の通り昨年五月二十三日、政府は国に賠償を求めるハンセン病訴訟熊本地裁判決に対し控訴の断念を決定いたしました。

この控訴断念を受けて、浄土真宗本願寺派総長名で出された見解の中に「ハンセン病に対する法的措置は、患者の方々に苦しみを与えるだけではなく、患者や家族、また周囲の人々に偏見と差別という苦悩を与えてきました。

私たちもこの苦悩を共有するどころか、それを助長



念仏洞にて

綿の葉が季節外れの来客に「花咲く時また、どうぞ」とそこに生い茂っているのを横目に開聞岳の山が一望できる場所だと思いついた。スナップを、続いて知覧特攻平和会館へ、観音像の横、戦没供養所にて井上教務所長の導師でお勤めを、今の平和を感謝させていただき、次に知覧町立の念仏洞へ。

少し霧雨の見舞う中、石碑の前で大きな声で動行いたしました。

空港への車中にも、お念仏を守り通した当時のお同行の気持ちや、国を思い、両親・兄弟を思い、平和の

講師は高史明師／布教団役員 ◆2月2日 第一土曜 仏教講座、講師は真宗大谷派最賢寺、金子正美師「さわりのおきもの」／門推の日 ◆4日 近同推会員研究会を大津にて／教区参与会 発会式／保育総連盟総会・近畿理事会を本山で ◆6日 別院団参、山口教区みのり かい／ビバーラ役員会 ◆7日 別院仏定例法座、講師は阪神東組最光寺、杉本 痴覚師「無碍の道」 ◆8日 日ビバーラ役員会、ふじの里 ◆11日 別院団参、本願寺尾崎別院

仏連連頭委員長

柴田克子

少年連盟役員会 ◆22日 社推協常任委員会 ◆24日 少年連盟教区交流会（山口別院） ◆教学伝道推進委員会 ◆28日 門推常任委員会 ◆30日 企画常任委員会 ◆31日 青僧会連統研修会、



教区予算

一一五、六六五千円

去る、三月十二日、神戸別院一階研修ホールで開催された平成十三年定期教区会（通算第一二一回）で平成十四年度兵庫教区一般会計歳計予算など財務議案九件並びに、法規議決議案一件（寺院災害共済制度加入促進に関する区令廃止）を審議し可決した。

可決された平成十四年度

力をしているところであります。と述べ、教区の十四年度の活動方針を次の通り述べた。①各組における御同朋結集大会の開催促進。基幹運動推進を目的とし、二〇〇二年度・二〇〇三年度内に各組で僧俗・男女の枠を超えた幅広い御同朋が英知を集め、組画変更と同朋運動を総括し、寺院活動をどうあるべきか、おみ法を伝えていくために何をなすべきかについて組の独自性を発揮した結集大会を開催していただきたい。

②御消息で必要性を強調されておられます基幹運動の推進。企画常任委員会を中心として、同朋運動推進委員会、連研推進委員会、教学伝道推進委員会、社会教化推進委員会、組織教化推進委員会、各委員会活動の活性化を目指してまいります。教区基推の委員会活動をを通して各教化団体との連携を緊密にして活性化を図り、組の教化活動が充実し、ご法義が広まりますよう諸計画を進めてまいります。具体的には、インターネット

トホームページの新構築・テレホン法話開設寺院の連絡協議会等の充実を目指してまいります。

③組活動の活性化なくして寺院の活性化は図れない、との理念により組活動の中核である組長・副組長・組相談員の合同研修会の充実また、教区会議員研修会の充実も図ってまいります。

④本願寺第二十四代即如ご門主様の姫路南組・岡山南組の組巡教であります。

⑤兵庫教区参与会の充実発

以上、平成十四年度にかかる主な事業の概要を述べ、引き続き、教区の財務関係の概要を次の通り述べた。

現在の経済状況は非常に厳しい状況にあることは周知の通りであり、その中であって、各寺院の運営も厳しい状況にあります。教区の財政も逼迫した厳しい状況ではありますが、所期の目的に向かって努力をし、十四年度は教区賦課金は据え置きにしております。苦しい教区の財政の現況をご賢察賜りたい、と述べた。

平成十四年度 兵庫教区一般会計歳計予算

(単位：円)

目	平成14年度 予算額	平成13年度 予算額	対比(△減)
【歳入】			
賦金	70,170,000	70,270,000	△ 100,000
課賦	0	0	△ 100,000
課金	26,020,000	26,480,000	△ 460,000
課金	16,020,000	16,460,000	△ 440,000
課金	10,000,000	10,020,000	△ 20,000
課金	3,800,000	4,000,000	△ 200,000
課金	6,750,000	8,250,000	△1,500,000
課金	5,000	5,000	△ 5,000
課金	4,420,000	5,120,000	△ 700,000
課金	4,500,000	6,000,000	△1,500,000
課金	0	5,000,000	△5,000,000
課金	115,665,000	125,120,000	△4,450,000
【歳出】			
費	37,072,000	41,030,000	△3,958,000
費	36,122,000	39,430,000	△3,308,000
費	6,810,000	6,180,000	△630,000
費	4,580,000	5,920,000	△1,340,000
費	3,880,000	3,750,000	△130,000
費	4,640,000	7,050,000	△2,410,000
費	3,702,000	3,770,000	△68,000
費	460,000	760,000	△300,000
費	2,100,000	2,000,000	△100,000
費	100,000	100,000	0
費	1,200,000	1,200,000	0
費	820,000	820,000	0
費	4,710,000	4,760,000	△50,000
費	3,120,000	3,120,000	0
費	950,000	1,600,000	△650,000
費	350,000	600,000	△250,000
費	300,000	500,000	△200,000
費	300,000	500,000	△200,000
費	3,620,000	3,620,000	0
費	3,990,000	4,050,000	△60,000
費	1,670,000	1,750,000	△80,000
費	500,000	500,000	0
費	1,420,000	1,500,000	△80,000
費	400,000	300,000	△100,000
費	50,000	50,000	0
費	30,000	30,000	0
費	20,000	20,000	0
費	62,005,000	64,850,000	△2,845,000
費	55,455,000	59,050,000	△3,595,000
費	28,000,000	29,000,000	△1,000,000
費	13,000,000	14,000,000	△1,000,000
費	5,000,000	6,500,000	△1,500,000
費	5,050,000	5,050,000	0
費	400,000	500,000	△100,000
費	4,000,000	4,000,000	0
費	5,000	0	5,000
費	5,700,000	5,100,000	600,000
費	3,500,000	3,100,000	400,000
費	600,000	600,000	0
費	150,000	200,000	△50,000
費	50,000	50,000	0
費	500,000	500,000	0
費	300,000	300,000	0
費	180,000	200,000	△20,000
費	420,000	350,000	70,000
費	850,000	700,000	150,000
費	2,400,000	2,700,000	△300,000
費	200,000	200,000	0
費	100,000	100,000	0
費	100,000	100,000	0
費	2,000,000	2,000,000	0
費	300,000	0	300,000
費	800,000	0	800,000
費	3,028,000	2,520,000	508,000
費	2,400,000	6,000,000	△3,600,000
費	115,665,000	125,120,000	△5,855,000

